

「若冲が来てくれました プライスコレクション 江戸絵画の美と生命」 出品リスト 福島県立美術館

※作品の状態等により展示期間が変更になる場合があります。

No.	子ども向け作品名	作品名	作者	員数	材質・技法	制作年	前期 7/27-8/25	後期 8/27-9/23
1 ようこそプライスワールドへ								
(1) 目がものをいう								
1	アメを売るひと	鉛売り図	鈴木其一	一幅	紙本墨画	江戸時代(19世紀)	○	○
2	岩かけからトラ	虎図	谷鵬	一幅	紙本墨画	江戸時代(18~19世紀)	○	
3	のし歩くシャモ	軍鶏図	長沢芦雪	一幅	紙本墨画淡彩	江戸時代(18世紀)	○	○
4	岩から下をのぞくサル	岩上猿猴図	渡辺南岳	一幅	紙本墨画淡彩	江戸時代(18~19世紀)	○	○
5	ハチを見上げるサル	猿図	森狙仙	一幅	紙本墨画淡彩	江戸時代(18~19世紀)	○	○
6	〈かんざん〉さんとくじつとくさん	寒山拾得図	曾我蕭白	双幅	紙本墨画	江戸時代(18世紀)	○	○
7	ヤナギのしたのゆうれい	柳下幽霊図	呉春・松村景文	一幅	絹本墨画淡彩	江戸時代(18世紀)		○
8	ゆうれい	幽霊図	長沢芦雪	一幅	絹本墨画淡彩	江戸時代(18世紀)	○	
9	のめやうたえや、おおさわぎ	妓楼酒宴図	河鍋曉斎	一幅	絹本着色	江戸~明治時代(19世紀)	○	
10	〈だるま〉さん	達磨図	河鍋曉斎	一幅	紙本墨画淡彩	明治21年(1888)		○
11	〈だるま〉さんとくうじよが着物をとりかえっこ	達磨遊女異装図	竹田春信	一幅	絹本着色	江戸時代(18世紀)	○	○
12	〈えんま〉さまと地獄もようの着物を着たくうじよ	閻魔と地獄太夫図	河鍋曉斎	一幅	絹本着色	江戸~明治時代(19世紀)	○	
13	福はうち、鬼はそと	お多福鬼図	柴田是真	一幅	絹本着色	江戸~明治時代(19世紀)		○
14	レストラン「ごどうりん」	料理屋梧桐林店頭図	歌川国直	一幅	絹本着色	文政8年(1825)		○
(2) 数がものをいう								
15	〈おたふく〉がいっぱい	百福図	雅熙	一幅	絹本着色	江戸時代(18~19世紀)	○	○
16	三十六人のうたの名人	三十六歌仙図屏風	酒井抱一	二曲一隻	紙本金地着色	江戸時代(18~19世紀)		○
17	松・竹・梅にあつまるとくさんの鳥	松竹梅群鳥図	中住道雲	一幅	絹本着色	明治39年(1906)	○	○
18	「よしわら」のおまつり	吉原俄図	蹄齋北馬	一幅	絹本着色	江戸時代(19世紀)		○
19	〈おしゃかさま〉がお亡くなりになりました	仏涅槃図	中路定季	一幅	紙本着色	江戸時代(18世紀)	○	
20	クリの木であそぶ手長ザル	栗樹猿猴図屏風		二曲一隻	紙本墨画	江戸時代(17世紀)	○	
21	よりそうツル	群鶴図	伊藤若冲	一幅	絹本着色	江戸時代(18世紀)	○	○
22	ツルの行列	群鶴図屏風	鈴木其一	六曲一双	紙本着色	江戸時代(19世紀)	○	
23	松をめざしてたくさんのツルがやってきた	松に鶴図屏風	森徹山	六曲一双	紙本墨画淡彩	江戸時代(19世紀)		○
(3) ○と△								
24	雪の夜の白いウサギと黒いカラス	雪中松に兎・梅に鴉図屏風	葛蛇玉	六曲一双	紙本墨画	安永3年(1774)	○	○
25	白いゾウと黒いウシ	白象黒牛図屏風	長沢芦雪	六曲一双	紙本墨画	江戸時代(18世紀)	○	○
26	春のムギと秋のイネ	麦稲図屏風	円山応震	六曲一双	紙本金地着色	江戸時代(19世紀)	○	○
2 はる・なつ・あき・ふゆ								
27	満開の梅の花	紅白梅図屏風		六曲一双	紙本着色	江戸時代(17世紀)	○	
28	夏のアオギリと秋のカエデ	青桐・紅楓図	鈴木其一	双幅	絹本着色	江戸時代(19世紀)	○	○
29	ケシとアザミとレンゲソウ	芥子薊蓮華草図	「伊年」印	一幅	紙本着色	江戸時代(17世紀)		○
30	ヤナギとシラサギ	柳に白鷺図屏風	鈴木其一	二曲一隻	絹本着色	江戸時代(19世紀)	○	○
31	貝と梅の実	貝図	鈴木其一	一幅	絹本着色	江戸時代(19世紀)	○	○
32	ヤナにかかったアユとカニ	築図屏風		六曲一双	紙本金地着色	江戸時代(17世紀)	○	
33	ナデシコとトンボ	撫子に蜻蛉図	亀岡規礼	一幅	絹本着色	江戸時代(18~19世紀)	○	
34	秋の草花	草花図	鈴木守一	一幅	絹本着色	江戸時代末~明治時代初(19世紀)	○	○
35	山奥の滝からながれくさる川	懸崖飛泉図屏風	円山応拳	四曲・八曲一双	紙本墨画淡彩	寛政元年(1789)		○
36	すみだ川の渡し船	隅田川図	蹄齋北馬	一幅	絹本着色	江戸時代(19世紀)	○	○
37	富士山と三保の松原と清見寺	富士三保清見寺図	曾我蕭白	一幅	紙本墨画	江戸時代(18世紀)	○	○

38	雪のつもった松	雪松図屏風	源琦	六曲一双	紙本墨画	寛政4年(1792)		○
39	夏のシラサギ、冬のシラサギ	夏冬白鷺図屏風	山口素絢	六曲一双	紙本銀地墨画	江戸時代(18~19世紀)	○	
40	扇に描いた季節の草花	草花図扇面貼交屏風	中村芳中	二曲一隻	紙本着色	江戸時代(18~19世紀)		○
41	川にながれるさまざまな扇	扇面流し図屏風	鈴木守一	二曲一双	紙本金地着色	江戸時代末~明治時代初(19世紀)		○
42	十二ヶ月の花々と鳥たち	十二か月花鳥図	酒井抱一	一二幅	絹本着色	江戸時代(18~19世紀)	○	○
3 プライス動物園								
43	月にほえるトラ	虎図屏風		二曲一隻	紙本金地着色	江戸時代(17~18世紀)	○	○
44	こちらを見るトラ	虎図	円山応挙	一幅	絹本着色	天明5年(1785)	○	○
45	のびあがるトラ	虎図	長沢芦雪	一幅	絹本墨画淡彩	江戸時代(18世紀)	○	○
46	毛づくろいをするトラ	虎図	源琦	一幅	絹本着色	江戸時代(18世紀)	○	○
47	歩みよるトラ	虎図	亀岡規礼	一幅	絹本着色	江戸時代(18~19世紀)		○
48	片足あげてほえるトラ	虎図	片山楊谷	一幅	絹本墨画淡彩	江戸時代(18世紀)	○	
49	空想のライオン・カラジシ	唐獅子図	吉村孝敬	一幅	絹本着色	天保2年(1831)	○	○
50	野をかけまわるウマたち	野馬図屏風	曾我蕭白	六曲一双	紙本金地墨画	江戸時代(18世紀)		○
51	梅の木であそぶサル親子	梅花猿猴図	森狙仙	一幅	絹本墨画淡彩	江戸時代(18~19世紀)	○	○
52	二頭のラクダ	駱駝図	円山応震	一幅	絹本着色	文政7年(1824)	○	○
53	ボタンの花とクジャク	牡丹孔雀図屏風	長沢芦雪	二曲一隻	紙本着色	天明2年(1782)	○	○
54	サルを連れ去るタカ	鷹と猿図	柴田是真	一幅	紙本漆絵	明治18年(1885)	○	
55	スキとウズラ	薄に鶉図	土佐光起	一幅	絹本着色	江戸時代(17世紀)	○	○
56	岩のうえのオウム	蘭石鸚鵡図	葛蛇玉	一幅	絹本着色	江戸時代(18世紀)	○	○
57	ツルの親子	鶴図	曾我蕭白	一幅	紙本墨画淡彩	江戸時代(18世紀)	○	○
58	雨にうたれるオンドリ	雨中雄鶏図	岸駒	一幅	絹本着色	江戸時代(18世紀)	○	○
59	波立つ海をわたるツバメ	波浪飛燕図	岡本秋暉	一幅	絹本墨画淡彩	江戸時代(19世紀)		○
60	身をおどらせるコイ	鯉魚図	椿椿山	一幅	絹本着色	嘉永3年(1850)		○
61	海をわたる仙人とカメ	神仙亀図	長沢芦雪	双幅	紙本墨画淡彩	江戸時代(18世紀)	○	
62	さまざまな鳥とコイ	魚鳥図巻	円山応瑞	二巻	絹本着色	江戸時代(18~19世紀)	○	○
4 美人大好き								
63	鳥とあそぶ美人	婦女遊楽図	伝岩佐又兵衛	一幅	紙本着色	江戸時代(17世紀)	○	○
64	ひじかけでやすむ美人	脇息に倚る遊女図		一幅	紙本着色	江戸時代(17世紀)	○	○
65	髪をなおす美人	立美人図	懐月堂度辰	一幅	紙本着色	江戸時代(18世紀)	○	○
66	雪のなかをあるく美人	雪中美人図	磯田湖龍斎	一幅	絹本着色	江戸時代(18世紀)	○	○
67	筆をとめて思案する美人	二美人図	勝川春章	一幅	絹本着色	江戸時代(18世紀)	○	○
68	五人の美人	五美人図(見立琴棋書画図)	勝川春鱗	一幅	絹本着色	江戸時代(18世紀)	○	
69	二人の美人	二美人図	喜多川菊麿	一幅	紙本着色	江戸時代(18~19世紀)	○	○
70	子イヌと美人	美人に犬図	山口素絢	一幅	紙本着色	江戸時代(18~19世紀)		○
71	ラブレターを読む美人	文読む美人図	初代歌川豊国	一幅	絹本着色	江戸時代(19世紀)		○
72	笠をもつ美人	笠持つ美人図	章蔵	一幅	絹本着色	江戸時代(19世紀)	○	
73	むかしの中国の美人	唐美人図	岸駒	双幅	絹本着色	天明7年(1787)	○	○
5 お話かせて								
74	〈ひかるげんじ〉のものがたり	源氏物語図屏風		六曲一双	紙本金地着色	江戸時代(17~18世紀)	○	
75	〈ひかるげんじ〉のものがたり	源氏物語図帖		一帖(五四面)	紙本着色	江戸時代(18世紀)	○	○
76	草花や動物と昔のものがたり	花鳥・物語図帖	伝 菱川師宣	一帖(一四面)	絹本着色	江戸時代(17世紀)	○	○
77	佐野の渡し場の雪の夕暮れ	佐野渡図屏風	酒井抱一	二曲一隻	紙本金地着色	江戸時代(18~19世紀)	○	○
78	オニの〈しゅてんどうじ〉を退治するものがたり	酒呑童子図屏風		六曲一双	紙本金地着色	江戸時代(17世紀)		○
79	〈よしつね〉のものがたり	義経記図屏風	長谷川派	六曲一隻	紙本金地着色	江戸時代(17世紀)	○	○
80	ながめのいい「せきへき」で船あそび	赤壁図	円山応挙	一幅	絹本墨画	安永5年(1776)	○	○

81	〈おりひめ〉と〈ひこぼし〉	七夕図	鈴木其一	一幅	絹本着色	江戸時代(19世紀)	○	
82	悪いリュウとたたかう(しょうき)さま	鍾馗図	勝川春英	一幅	絹本着色	江戸時代(18~19世紀)		○
83	キツネのよめ入り	狐の嫁入り図	鈴木其一	一幅	絹本着色	江戸時代(19世紀)	○	○
6 若沖の広場								
84	ブドウの木	葡萄図	伊藤若冲	一幅	紙本墨画	江戸時代(18世紀)	○	○
85	松にとまるタカ	松に鷹図	伊藤若冲	一幅	絹本墨画	江戸時代(18世紀)	○	○
86	ニワトリの親子	親鶏と雛図	伊藤若冲	一幅	紙本墨画	寛政8年(1796)	○	○
87	〈まんぶくじ〉のながめ	黄檗山万福寺境内図	伊藤若冲	一幅	紙本墨画	江戸時代(18世紀)	○	○
88	オンドリとバショウの葉	芭蕉雄鶏図	伊藤若冲	一幅	紙本墨画	江戸時代(18世紀)	○	○
89	飛びはねたコイ	鯉魚図	伊藤若冲	一幅	紙本墨画	江戸時代(18世紀)	○	○
90	波打つ岩のワシ	鷲図	伊藤若冲	一幅	絹本墨画	寛政10年(1798)	○	○
91	ツルさまざま	鶴図屏風	伊藤若冲	六曲一双	紙本墨画	江戸時代(18世紀)	○	○
92	花や鳥、人や魚	花鳥人物図屏風	伊藤若冲	六曲一双	紙本墨画	江戸時代(18世紀)	○8/20~25	○
93	足をなめるトラ	虎図	伊藤若冲	一幅	絹本着色	宝暦5年(1755)	○	○
94	竹と梅と二羽のツル	竹梅双鶴図	伊藤若冲	一幅	絹本着色	江戸時代(18世紀)	○	○
95	日の出を告げるオンドリ	旭日雄鶏図	伊藤若冲	一幅	絹本着色	江戸時代(18世紀)	○	○
96	雪のつもったアシとオシドリ	雪芦鴛鴦図	伊藤若冲	一幅	絹本着色	江戸時代(18世紀)	○	○
97	アジサイの花と二羽のニワトリ	紫陽花双鶏図	伊藤若冲	一幅	絹本着色	江戸時代(18世紀)	○	○
98	伏見でつくられたお人形	伏見人形図	伊藤若冲	一幅	紙本着色	寛政10年(1798)	○	○
99	バショウの葉	芭蕉図	伊藤若演	一幅	紙本墨画	江戸時代(18~19世紀)	○	○

7 生命のパラダイス

100	花も木も動物もみんな生きている	鳥獣花木図屏風	伊藤若冲	六曲一双	紙本着色	江戸時代(18世紀)	○	○
-----	-----------------	---------	------	------	------	------------	---	---

国内賛助出品

No.	作品名	所蔵	作者	員数	材質技法	制作年	前期7/27-8/25	後期8/27-9/23
s5	群獣図屏風	宮内庁三の丸尚蔵館	円山応挙	六曲一双	紙本着色	江戸時代(18世紀)	○	
s6	赤坂離宮御苑	宮内庁三の丸尚蔵館	高取稚成	六曲一双	紙本着色	昭和3年(1928)		○2F常設展示室
s9	正倉院宝物模造 紅牙撥鏤撥	宮内庁正倉院事務所	吉田文之	一枚	象牙、紅染、撥鏤、緑青の点彩	昭和58年(1983)	○	
s12	松上白鶴図	東京国立博物館	伊藤若冲	一幅	紙本墨画淡彩	江戸時代(18世紀)	○	
s13	果蔬涅槃図	京都国立博物館	伊藤若冲	一幅	紙本墨画	江戸時代(18世紀)		○
s17	青響	東京国立近代美術館	東山魁夷	一面	紙本着色	昭和35年(1960)	○2F常設展示室	○2F常設展示室
s22	ゾウとクジラの呼び交わり 象と鯨図屏風	MIHO MUSEUM	伊藤若冲	六曲一双	紙本墨画	寛政7年(1795)	○7/27~8/18	

特別出品

作品名	所蔵	作者	員数	材質技法	制作年	前期7/27-8/25	後期8/27-9/23
ジョー・ブライス像	ジョー&悦子・ブライス氏	斎藤清	一点	紙・鉛筆	昭和40年(1965)	○2F常設展示室	○2F常設展示室
悦子・ブライス像	ジョー&悦子・ブライス氏	斎藤清	一点	紙・鉛筆	昭和40年(1965)	○2F常設展示室	○2F常設展示室

2階・常設展示室にも作品を展示しています。